

■令和7年度 第2回 大和市地域公共交通協議会 会議録（要約）

日 時：令和7年11月18日（火） 10時00分～

会 場：大和市市民交流拠点ポラリス Room2

出席者：別紙の通り

傍聴者：なし

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

（1） 【協議事項】「大和市地域公共交通運賃等協議会」の規約改正について

事務局より、大和市地域公共交通運賃等協議会の規約改正について、資料に沿って説明。

—質疑応答—

（委員 A）

- ・運賃等協議会の規約を改正するにあたって、今回の協議会で承認されたからといって改正していいものなのか。今回の協議会とは別に運賃協議会を開くという認識でいいのか。

（事務局）

- ・今回の協議会で承認を得たうえで、必要があれば改めて運賃協議会も開く予定である。

（委員 B）

- ・運賃協議会を開く場合は、事業者や住民代表など誰が出席するのか。

（委員 A）

- ・省略するものについて包括的に決めることの想定がされていない。具体的な事案があって、事案ごとに省略することを決めるための会議となっている。今回の場合のように軽微な事案を全部載せて、一括で省略しようとするのはいいことなのか。

（委員 B）

- ・大和市としては、今後このような軽微な事案があることを想定して、事前に決めておくことで、円滑に進められるよう、今回の協議会に議案をかけたのではないだろう

うか。この議案だけで運賃協議会を開く場合、だれが出席する必要があるのか。また、この議案のためだけのパブコメを開くのか。

(委員 A)

- ・おそらく、可能性がある人に全員に出席してもらう必要があるのではないかと。軽微な事案を包括的に決めようとするのであれば、事案ごとに事前調整をしていただく必要があったのではないかと。

(委員 (事務局))

- ・認識不足な点があったので、これからご指導いただきながら、運賃協議会の開催も踏まえて、運賃等協議会の規約改正に関しては進めていく。この場に関しては、委員の皆様により市としての考えを知って頂き、協議会のなかでご意見をお話ししていただければと思う。

(会長)

- ・協議事項となっておりますが、今回は報告事項とさせていただきます、今後につきましては事務局に調整していただく。その結果については、次回以降の協議会や書面で報告するような形で進めていく。

(2) 【協議事項】地域と市との協働「のりあい」の運行内容の変更について

事務局より、地域と市との協働「のりあい」の運行内容の変更について、資料に沿って説明。

—質疑応答—

(会長)

- ・それでは本議題について承認をいただける委員の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(会長)

- ・議題 (2) については協議が整ったものとさせていただきます。

(委員 B)

- ・今回の場合は運賃協議会を開く必要があるのだろうか。

(委員 A)

- ・ルートの延伸があるので、運賃協議会を開く必要がある。

(事務局)

- ・先程と同様に運賃協議会の建付けの認識不足があったので、ご指導いただきながら、進めていきたい。

(3) 【協議事項】生活交通改善事業計画の策定について

事務局より、生活交通改善事業計画の策定について、資料に沿って説明。

—質疑応答—

(会長)

- ・それでは本議題について承認をいただける委員の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(4) 【報告事項】やまとん G0（深見地域）の実験運行について

事務局より、やまとん G0（深見地域）の実験運行について、資料に沿って説明。

—質疑応答—

(5) 【報告事項】やまとん G0（中央林間西側地域）のバス停廃止について

事務局より、やまとん G0（中央林間西側地域）のバス停廃止について、資料に沿って説明。

—質疑応答—

(委員 A)

- ・バス停を廃止することに対しての、周辺住民への周知は行っているのか。

(委員（事務局）)

- ・今後、バス停に案内を掲示し、みどり野リハビリテーション病院に案内掲示、地元自治会に回覧の依頼をする予定である。

(6) 【報告事項】大和市総合交通施策 進行管理について

事務局より、大和市総合交通施策 進行管理について、資料に沿って説明。

—質疑応答—

(会長)

- ・ 本日の議題についてはこれで終了となる。

4. その他（連絡事項）

(1) 【連絡事項】令和8年度のコミュニティバスの運行方針について

事務局より、令和8年度のコミュニティバスの運行方針について説明。

(事務局)

- ・ 市全体として、財政健全化を目指していく必要が生じたため、来年度のコミュニティバスの運行に関しても、見直しをして効率化を図る必要があると考えている。効率化を図っていく上で、利用者の負担を減らしていきたいと考えている。ただ、財政健全化の観点から、運賃値上げ等を考えなければいけない状況となっている。

(2) 【連絡事項】2027年国際園芸博覧会について

事務局より、2027年国際園芸博覧会について説明。

(事務局)

- ・ 国際園芸博覧会の会場と隣接する市として、交通に関する課題を一緒になって考えていく必要があることから、昨年度よりまちづくり部長が部会に参加している。大和市の影響について、国際園芸博覧会協会と協議をしている。なかでも幹線道路から生活道路への流入が懸念されている。そこで案内表示やカーナビの設定など対策を考えている。

5. 閉 会